



学校便り 12月号

校長 村山 孝

田無第一中学校とのボッチャ交流会 ～交流及び共同学習の実施～

校長 村山 孝

11月9日（木）に西東京市立田無第一中学校とボッチャ交流会を行いました。ボッチャ交流会は昨年度も実施し、今年度は本校の2年生Ⅲ類型の生徒の皆さん11名、田無第一中学校の2年生194名が田無第一中学校の体育館でボッチャについて学び、交流を深めました。

本校の生徒の皆さんは、今回の交流会が成功するように、何度も何度も話し合い、ボッチャをたくさん練習しました。特に、ボッチャの技を田無第一中学校の皆さんに実演入りで説明するというミッションがあったので、熱を入れて練習をしていました。

ボッチャ交流会当日は、田無第一中学校の大勢の生徒の皆さんの前で大きな緊張もあったと思いますが、本校の生徒の皆さんは、技の実演練習の成果を発揮し、全ての技を成功させることができました。難しい技を成功させたときには、田無第一中学校の皆さんから大きな拍手をいただきました。また、田無第一中学校の生徒の皆さんとの対戦ゲームでは、ハラハラドキドキする場面が多く、負けていても一気に逆転する場面もあり、大きな歓声がコートごとで聞こえてきました。

交流（交流及び共同学習）は障害のある生徒にとっても、障害のない生徒にとっても、経験を深め、社会性を養い、豊かな人間性を育むとともに、お互いに尊重し合う大切さを学ぶ貴重な学習です。今回の交流をとおして、参加した本校の生徒の皆さんは、生徒同士の仲間意識や友情、他の人の為に考え、頑張ることの素晴らしさなど様々なことを学ぶことができました。交流した生徒の皆さんには、今後、様々な人と積極的に関わり、社会で活躍することを期待しています。

齊藤宇開様から、たくさんのお話を学びました

11月28日（火）に、たすく株式会社の代表取締役、社会福祉法人「宝もの」の理事長、齊藤宇開様を講師として、保護者対象（PTA 共催）の研究部講演会を実施しました。本校では、生徒の皆さんが主体的に学習することを目標として、齊藤様から御指導・御助言をいただきながら、教室などの環境の構造化を進めています。今回は、齊藤様に「家庭でできる構造化やスケジュール」をテーマとして御講演いただきました。

講演では齊藤様から、構造化やスケジュールの重要性について、事例（VTR）をもとに、具体的に御説明いただきました。特に、スケジュールは重要であるとのお話があり、子供たちが主体的に行動することができる「スケジュールの絵カード」を参加した保護者の皆様にも作成していただき、提示の方法についても学びました。また、卒業後の就労やライフステージに関わる制度などについても御説明いただきました。後半は、知的に障害のある人たちの卒業後の「肥満」や「老化」の問題を取り上げ、知的に障害のある子供たちの体調管理の大切さについても学ぶことができました。

今回の講演では、各御家庭のお子さまが主体的に家庭生活を送り、高等部卒業後の生活が充実するために必要なことをたくさん学ぶことができました。

齊藤宇開様のプロフィール

- ・たすく株式会社の代表取締役、社会福祉法人「宝もの」理事長
- ・本校の学校運営連絡協議会、協議委員及び評価委員（他校の学校運営連絡協議会協議委員）
- ・本校の外部専門員（他校の外部専門員）・大学の非常勤講師など

【保護者対象（PTA 共催） 研究部 講演会の様子】



＜「スケジュールの絵カード」の活動場面＞

＜生活指導部より＞

◆令和5年度TOKYO交通安全キャンペーンについて◆

令和5年12月1日（金）から7日（木）まで、『令和5年TOKYO交通安全キャンペーン』が実施されます。今年度の重点項目は、「①二輪車の交通事故防止 ②飲酒運転の根絶 ③高齢者を始めとする歩行者の安全の確保 ④夕暮れ時と夜間の交通事故防止 ⑤自転車と電動キックボード等の交通ルール遵守の徹底 ⑥違法駐車対策の推進」の6点です。詳しくは、東京都ホームページ「TOKYO交通安全キャンペーン」をご覧ください。

【東京都生活文化スポーツ局都民安全推進部総合推進課】

日常生活の指導やホームルーム活動等で、交通安全教育指導を行ってまいります。登下校の交通安全等に御協力ください。



◆ふれあい（いじめ防止対策）月間の取り組みについて◆

東京都では、「ふれあい（いじめ防止対策）月間」を年3回設定し、いじめ、自殺、暴力行為等の問題行動、不登校等の早期発見・対応、未然防止等につながる具体的取組を実施しています。本校でも、6月、11月、2月に、生徒一人一人から「学校生活や友人関係に関するアンケート及び聞き取り調査」を行っています。友人関係で悩んでいること、学校生活で困っていることなどを積極的に聞き取り、いじめ等の問題行動を未然に防げるよう努めてまいります。御家庭でも、「少し様子が違う」「何か困っているようだ」など、お気づきの点がございましたら、担任、生活指導部まで御相談ください。

◆スクールバスの運行について◆

スクールバス利用の御家庭におかれましては、スクールバスの安全運行に御協力いただきありがとうございます。引き続き、定時運行を行うため、バス到着時刻の10分から5分程度前に、各バス停に到着するように御協力ください。道路の混雑に伴い、到着時刻が遅れる場合がございます。10分を目安に運行が遅れている場合は、各コースの保護者の皆様宛に「マチコミメール」にて遅延情報をお知らせいたします。また、スクールバス運行管理システム「どこ・イルカ」でも、大まかな現在地情報を見ることができます。遅延等の際には、合わせて御活用ください。「乗車する／しない」について、事前に分かっている場合は、スクールバス連絡票を記入し、乗務員に御提出してください。また、急な欠席や登校便

に乘車しない場合は、午前7時30分までに各コース営業所に電話にて御連絡ください。下校便の乗車の変更の場合は、乗務員にメモにてお知らせください。御協力をお願いいたします。

<進路指導部より>

◆障害基礎年金の講演会について

20歳になったら申請を行える、「障害基礎年金」について、保護者向けの進路講演会を以下のとおり予定しています。日程の方ですが、講師の先生の御都合で1月23日(火)に変更になっております。後日プリントで詳細をお知らせします。

日時：令和6年1月23日(火) 午後1時30分から午後3時まで

場所：本校 体育館

内容：障害基礎年金について

講師：金井 勉社会保険労務士オフィス 社会保険労務士 金井 勉 氏

◆新規施設開所について

下記のとおり、国分寺市内で、令和5年7月に新規事業所（自立訓練、生活介護）が開所されました。障害特性に応じて具体的配慮を整理し、自立生活のための構造化を行っています。自立訓練（生活訓練）では、働くことを目指した日常生活スキルの仕上げと、企業インターンシップ等に取り組みます。生活介護では、コミュニケーションスキルの向上や移動支援の確立、自己判断できるスケジュールの活用を進めます。

社会福祉法人宝もの トライフル国分寺	自立訓練 生活介護	定員	6名 14名	利用者数	2名 2名	来年度予定	4名 6名
代表者	理事長 齊藤 宇開	〒185-0033 国分寺市内藤 2-41-69		TEL: 042-511-4877 FAX:			
実習 担当	施設長 渡邊 倫	見学 任意実習	応相談 応相談	他市受入		応相談	
作業 内容	教材の組み立て、梱包、配送などの軽作業・健康維持のためのウェルネス活動・自分を紹介するためのポートフォリオ作成・企業インターンシップ						

御興味のある方は、パンフレットなどもありますので、担任をとおして進路指導部へお問い合わせください。

<学校評価アンケート回答のお礼とお願い>

11月11日(土)に学校評価アンケート(保護者・生徒用)のお願いと回答用紙(生徒のみ)を文書とマチコミメールにてお知らせいたしました。御協力いただき、ありがとうございました。いただいた御意見はより良い学校運営のために生かしてまいります。

なお、回答がまだの方は、以下のQRコードからアンケートに御協力いただきますようお願いいたします。回答方法が分からない、紙でのアンケートを希望するなどありましたら、担任を通じてお知らせください。

※事務補助班が印刷・配布の準備を行いました。皆様、アンケートの御協力をお願いします。

アンケートの回答はこちらから
(QRコード)⇒

